



あなたと議会を結ぶ



NO. 129

2013年7月25日発行

# 知名町

# 議会だより

発行/鹿児島県知名町議会 編集/議会広報委員会 〒891-9295 鹿児島県大島郡知名町知名307 TEL0997-93-3119



一年を通して収穫可能なシマ桑は、生産者の手で大切に育てられ大きく成長しています。



シマ桑の葉に含まれている成分は高く、生活習慣病やメタボ改善に効果を発揮すると言われています。収穫したシマ桑は「えらぶ特産品加工場」で粉末にされ消費者に届けられます。

**6月定例議会**  
**「7議員が一般質問」**

# 一般質問

## 町政全般にわたって7名の議員から執行部の施策をたどした

一回目の質問及び答弁を掲載しました。主な質問並びに答弁の要旨は、次の通りです。

### 甘く打ちつてらるる田舎対策は。

#### 町長：…条例等を含め今後の大きな課題。



福井源乃介議員

活用が図れるように努めている。

**質問** TPP交渉に対して危機感がない。全島民をあげて断固反対をアピールすべきではないか。

**質問** さとうきびの生産回復をどう図るのか。

**答弁** 町長「さとうきび増産基金事業」による、肥料や防除薬剤の購入助成、堆肥や緑肥種子の購入助成等が随時実施される計画である。

**質問** さとうきびの優良種苗の供給が、開発組合に集中し適期植付けができないでいる。きび部会の各支部で優良種苗の供給が図れないか。

**答弁** 町長「平成二十四年度から種子島からの輸送費や苗代に加えて、圃場借上料や農薬代、肥料代や管理料を助成し、優良種苗の各支部での積極的な

と共に産地育成と所得向上に向けた活動を進めていく。

**質問** 子牛価格が大きく回復しているが、本町は畜産農家が減少傾向にある。今後の畜産振興策はどうなっているのか。

**答弁** 町長「高齢農家への対応の強化や新規に畜産経営を始めた」と考える農家が経営に取り組みやすい環境を整えていくことが重要と考えています。

**質問** 鹿児島島のブランドに指定された花卉の振興策は、どうなっているのか。

**答弁** 町長「かごしまブランド産地指定を受け、知名度をより向上させた消費拡大、生産拡大が期待される。組織活動の取り組みを強化し、更なる産地育成と市場の信頼向上にJAや生産者と取り組みを進めていきたい。

**質問** 農産物加工施設が完成し、シマ桑の生産に期待しています。しか

し、肝心の原料価格がキロあたり一〇〇円ということである。原料の確保をどう進めていくのか。

**答弁** 町長「現時点においては、苗木から定植し、約一年しか経過していない。概ね三年で目標の反収が得られ、さとうきび以上の所得が見込めると考えています。



特産品加工場内プラント

**質問** 急速な少子化により、児童生徒数が減少している。町立の保育所・幼稚園・小学校・中学校の統廃合を含めた、再編整備検討委員会を立ち上げて議





多目的利用が期待される武道館跡地

**答弁** 町長は町では、「公  
共施設再整備検討委  
員会プロジェクトチーム」  
を立ち上げ、今後の公共施  
設の整備のあり方などを検  
討している。

**質問** 台風被害で放置さ  
れている武道館跡地  
の有効利用はできないか伺  
う。

**答弁** 町長は武道館跡地  
利用については、野  
球連盟やサッカー連盟、さ  
らにグラウンドゴルフ等の  
雨天時の練習場として利用  
できると考えているので、  
整備を検討したい。

知名南西部地区基盤整備事業計画について

町長…早めの事業化で対応。



山崎賢治 議員

**質問** 知名南西部地区基  
盤整備事業計画につ  
いて。

**答弁** 町長は平成三十年  
度新規採択要望地区  
として県、土改連と事業化  
に向けて協議を行ってきた。  
まず住吉、徳時字の  
県道から海岸線の範囲を対  
象に一定地域として受益者  
名簿の整理を行ってきたと  
ころであり、平成二十五  
年度末までに推進委員会の立  
ち上げと事業説明会の開  
催、意向確認調査の実施と  
一定地域の最終決定まで進  
めて行きたい。

**質問** 第二住吉地区の畑  
かん事業の前倒し計  
画はないのか。また、住吉  
コイン式給水装置の不具合

との絡みは。

**答弁** 町長は受益者から  
早急な畑地かんがい  
整備要望が出され十ヘクタ  
ール余りの受益者から同意  
が得られた。平成二十六年  
度採択に向けて国、県と協  
議を行っている。住吉コイ  
ン式給水装置については、  
畑地かんがい整備時に水源  
切り替えを行うよう国、県  
と協議を行っている。

**質問** 農産物の低価格対  
策について。

**答弁** 町長はさとうきび  
については平成二十  
四年度補正予算で「さとう  
きび増産基金」を創設し、  
さとうきび生産対策本部が  
主幹となり肥料・農薬・土  
づくり等の助成事業を実施  
し、収穫面積の確保や適期  
植付、適期管理を実施し、  
早期の生産回復を図ってい  
きたい。  
バレイシヨについては、  
低価格の要因として北海道  
産を中心として産地の生育

が順調に推移したのと県内  
産地が良好だったこと、ま  
たりレー出荷の面で産地間  
でダブついた事などが原因  
だと思われる。今後の対策  
として、ブランド品確保に  
向けJAなど関係機関と協  
議し収益性向上・産地育  
成・所得向上に向けて取り  
組んでいきたい。

**質問** 住吉貝塚整備事業  
について。

**答弁** 教育長は第五次知  
名町総合振興計画に  
おいて計画されており、平  
成二十五年事業として  
は、案内看板の設置、遺跡  
跡展、考古学講座等を計画  
している。事業開始年度に  
ついては振興計画では平成  
二十六年からとなってい  
るが、厳しい財政状況でも



住吉貝塚・住居跡

あり財政担当課と協議をし  
ながら整備年度を決定して  
いきたい。

**質問** 徳時集落地内の農  
道補修について。

**答弁** 町長は町道の改  
良、舗装については  
町総合振興計画等に基づき  
年次的に行っている。現在  
徳時吉野線改良工事を実施  
しており本年度中に工事を  
終了する予定。指摘の路線  
については除草、路面の修  
繕等の維持管理を行ってい  
き通行の安全性を確保す  
る。

**質問** AED(自動体外式  
除細動器)の設置に  
ついて。

**答弁** 町長は本町には、  
町内二十四箇所に設  
置されている。AEDの設  
置については設置されたA  
EDをきちんと維持管理  
し、いつでも使える様に  
しておける公共施設等に設  
置している。四並蔵神社への  
設置については、境内の状  
況や管理体制、参拝客数等  
を考慮して有効的であるか  
判断していく。

# 農業振興についで。

## 町長：関係機関一体となつて取り組む。



議員 平 秀徳

る花の周年植栽について伺います。

**答弁** 町長 平成二十一年度から二十四年度まで緊急雇用創出事業導入により花や苗木造りを行い、幼稚園や小中学校等への苗の配布を行いました。また平成二十年度から緑の募金の還元金により緑化推進を率先して行う集落に対し助成を行い、これまで二十一集落で花壇の整備や緑化への取組等を実施しております。また知名町観光協会主催による第七回フラワーズコンテストが去る五月八日実施され、知名町観光協会総会時に団体及び個人の表彰を行なったところです。又観光地等においては、ヤグニヤ会が田皆岬、花ともだちウジジ会がウジジ浜公園、住吉字が高倉周辺、ひまわり会が道路沿い等への緑化推進を行っています。

**質問** 昨年は十五、十六、十七号の大型台風が建物や施設、農畜産物に甚大な被害を与え、さらにバレイシヨ、花卉の価格低迷等、農業を取り巻く環境は大変厳しいものがあります。今後の農業振興について伺います。

**答弁** 町長 農業振興につきましましては先に三名の議員が質問しましたので省略します。

**質問** 本町には恵まれた天然記念物、名勝、史跡が多数存在し、今後島の観光地として期待できるものと思われまます。観光名所や本町の拠点施設（ホテル・あしびの郷・フローラルパーク・その他）における

が著しく、また道路に雑草や雑木がはみ出して通行に支障を来たしています。補修、定期的な刈払いはできないか伺います。

**答弁** 町長 町道の維持管理は、建設機械の運転資格を持つ臨時職員四人で路面補修やガードレール、ロードミラー等の交通安全施設の修繕を中心に実施しております。路肩の雑草、雑木の刈払いについては、交通量の多い路線や観光地へつながる路線、駅伝等の行事に使用される路線を中心に行っておりますが、町道全体には手が回らず、道路利用者にご不便をお掛けしているのが現状であります。特に雑草、雑木等の道路へのはみ出しが多くて、通行に支障がある路線については今月末に計画されて



未改良区間町道

**質問** 本町には多くの町道が網羅しており、未改良区間の老朽化

いる建設ボランティアを利用する等で優先的に刈払いを行ないたいと考えております。町道の維持管理につ

# 「ゆるキャラ」はゆるキャラだ。

## 町長：公認するためには検討する時間を頂きたい。



議員 松元道芳

**質問** フローラル館に円卓テーブルも設置できないか。

**答弁** 町長 円卓テーブルは結婚披露宴会場としては見栄えもよく都会的な雰囲気味わえると思いますが、各種会議用として使用するのには不向きだと思います。

**質問** 今ブームになってるゆるキャラを町民や沖洲会に公募し、本島内外のイベントに参加させたらさらに盛り上がると思うが導入できないか。

**答弁** 町長 全国各地で「ゆるキャラ」を含む「ご当地キャラクター」が活躍し、地域の活性化に寄与している事例が多々あります。「ご当地キャラクター」を生み出す原案等を公募して、町として公認するためには検討する時間を頂きたいと思えます。

**質問** えらぶ特産品加工場について  
① 四月稼働計画のシマ桑茶運営状況は。

**答弁** 町長 シマ桑茶運営状況については、現在のところ、十名の生産者があり約一畝のほ場で栽培を行なっております。今年度は全体で六千八百kgの生葉から千二百kgの粉末を加工する予定です。現在、関東の企業と取引をすすめており、商品ができた次第順

次発送を行ないます。

② ハンダマの計画はどうなっているか。

**答 弁** 町長 Ⅱハンダマの加工販売については、

従来より申し上げているとおり、桑の生産及び加工・販売体制が軌道に乗り次第取り組みたいと考えております。

③ 今注目されている長命草(ポタンポウフウ)も栽培したらどうか。

**答 弁** 町長 Ⅱ長命草についても、桑の生産、加工、販売が安定した後に検討したいと思えます。

**質 問** 知名町の表玄関への入口にあった町の看板が、二年前の台風被害を受けそのままになっているが、修復の計画はないのか。

**答 弁** 町長 Ⅱ平成八年度に設置されており、

台風被害前は町のPR看板とフローラルホテルのPR看板がありましたが、台風被害後は、町のPR用

看板が被害を受けそのままの状態になっております。

看板の立っている箇所の所有者は知名町ですが、区域が和泊町になっている関係上、和泊町への申請及び協議が必要となりますので、まず事務手続きから進めていきたいと思います。以上がクリアできましたら、平成二十三年度に制定しました「知名町有料広告物掲載に関する要綱」を活用し、広告収入が得られないか検討して参ります。



表玄関の看板修復が急がれる

**質 問** 訪者が年間六百余名あるので特産品のサンプルとパンフレットを準備してもっと観光協会や農家の支援をすべきと思うが。

**答 弁** 町長 Ⅱ特産品のパンフレットは備えて

ありますがサンプル展示は考えておりません。

パントリー農家の支援について。町長：慎重に検討を重ね対処したい。



議員 名間武忠

**質 問** バレイシヨの価格低迷について。

**答 弁** 町長 Ⅱ北海道が主要産地で、その豊作

凶作が必要動向に大きな影響を及ぼします。本町においては二月から四月の出荷を推奨しています。しかし近年、高単価を期待して出荷時期が延びたり、他産地においても例年一月下旬から二月下旬には売り尽くされる。出水地区の早春ものが約一カ月遅れて三月上旬ごろまでずれ込むなど、出荷体制の機能が発揮できていない状況も起きております。平成二十六年産に向けては、県内産地リレーを再構築すべくJA、経済連にその取り組みの強化を促すとともに、生産者へ計

画出荷への理解と協力を図って参りたいと考えます。

**質 問** バレイシヨ農家の支援について。

**答 弁** 町長 Ⅱ今回は、市場経済における価格

の変動による事例としてとらえており、そこに自治体が利子助成を行うことについては、広義に慎重に検討を重ね対処したいと考えます。

**質 問** 税減収が予想されるが歳出の抑制について。

**答 弁** 町長 Ⅱ町の予算編

成方針の基本理念として、踏み込んだ歳入歳出両面にわたる徹底した事業見直しや新たな歳入確保対策の検討、歳出についても緊急度、必要性、重要性を精査し、また徹底的な整理合理化と経費の節減に努めた予算と致しております。歳出抑制が地域経済への影響も考慮しつつ、関係機関、

団体との調整も図りつつ予算編成をしたところで。

**質 問** フローラル館大浴場の改善について。

**答 弁** 町長 Ⅱ湯船の温度

は自動で調整されていましたが配管内の経年による石灰の付着が原因と考えられますが、フローラル館の配管が非常に複雑となっており原因箇所を突き止めることが不可能の状態であり、配管のすべてを取り替える方法しかないようであり、配管工事をした場合、約二カ月の工期期間と多額な費用を要すると考えられますので、現状維持を保つように努めています。

**質 問** 空き家対策について。



知名町道・県道拡張・歩道設置は。

町長…事業採択について県と協議する。

町長 空き家については所有者の財産であることから管理については基本的には所有者が行うべきと考えるところです。近年いくつかの自治体で空き家等の適正管理に関する



森山 進 議員

農産業振興において、指定野菜事業・特定等野菜事業、県単野菜事業についての説明を求め

町長 野菜価格は安定策事業は野菜の価格が著しく低落した場合に、国、県、生産者等が積み立てた資金を財源として、生産者に補給金を交付することにより、生産者の経営安定を図るとともに計画的な生産出荷を促進することを目的としています。

条例等を制定して空き家対策に必要な措置を講じているようです。本町においても管理が不十分な空き家などのようにしていくか条例整備も含め、今後の大きな課題と認識しております。

各事業の負担金の内訳は指定野菜事業で国六十%県二十%生産者二十%、特定野菜事業は国五十%県二十五%生産者十九%四%市町村一・四%、J A 一・四%、経済連二・八%、県単野菜事業は県三十六・五%生産者二十%市町十三% J A 十四%経済連十六・五%となっております。

事業についての町の負担は。

町長 県野菜価格安定策事業の平成二十四年度資金造成額五、六二六万九、一〇〇円のうち十三%の七三二万四、九八二円が町からの積立額です。二十四年度は二月と三月にあって二、〇六二万四、〇六〇円の交付がありました。

町長 指摘の箇所は、町道中央線と県道国頭知名線で構成されており、両路線共、すでに片側一車線の規格改良済みであります。歩道設置については、今後地域の意見集約が整った段階で、事業採択について県と協議して参りたいと考えております。

花卉等も事業の創設ができないものか。

町長 安定基金創設等による生産者支援制度の必要性は認識しております。今後、関係機関への働きかけを重ねながら進めて参ります。

町長 二五年新植夏植面積は知名町二八〇畝、和泊町一七〇畝、計四五〇畝計画しております。

二五年年度の夏植え計画面積は。

町長 二五年新植夏植面積は知名町二八〇畝、和泊町一七〇畝、計四五〇畝計画しております。

原田スタンド前より農協スタンドまでの道路拡張、歩道の設置は。

町長 指摘の箇所は、町道中央線と県道国頭知名線で構成されており、両路線共、すでに片側一車線の規格改良済みであります。歩道設置については、今後地域の意見集約が整った段階で、事業採択について県と協議して参りたいと考えております。

町長 指摘の箇所は、町道中央線と県道国頭知名線で構成されており、両路線共、すでに片側一車線の規格改良済みであります。歩道設置については、今後地域の意見集約が整った段階で、事業採択について県と協議して参りたいと考えております。

町長 指摘の箇所は、町道中央線と県道国頭知名線で構成されており、両路線共、すでに片側一車線の規格改良済みであります。歩道設置については、今後地域の意見集約が整った段階で、事業採択について県と協議して参りたいと考えております。

町長 指摘の箇所は、町道中央線と県道国頭知名線で構成されており、両路線共、すでに片側一車線の規格改良済みであります。歩道設置については、今後地域の意見集約が整った段階で、事業採択について県と協議して参りたいと考えております。

バイパス西口（T マー卜前交差点）への点滅信号機の設置について。

町長 信号機や標識については、警察署からの申請により鹿兒島県公安委員会決定し、設置してあります。信号機の設置要望箇所は、道路管理者である鹿兒島県や沖永良部警察署、地元の知名町の皆さんとの調整を図っていく必要があります。

町長 信号機や標識については、警察署からの申請により鹿兒島県公安委員会決定し、設置してあります。信号機の設置要望箇所は、道路管理者である鹿兒島県や沖永良部警察署、地元の知名町の皆さんとの調整を図っていく必要があります。

交通安全協会、防犯協会の事務の統合はできないか。

町長 それぞれの目的が違うことから、事務及び事務所体制の見直し等につきましては、両団体で十分に協議する必要があります。

町長 それぞれの目的が違うことから、事務及び事務所体制の見直し等につきましては、両団体で十分に協議する必要があります。

町長 それぞれの目的が違うことから、事務及び事務所体制の見直し等につきましては、両団体で十分に協議する必要があります。

町長 それぞれの目的が違うことから、事務及び事務所体制の見直し等につきましては、両団体で十分に協議する必要があります。

町長 それぞれの目的が違うことから、事務及び事務所体制の見直し等につきましては、両団体で十分に協議する必要があります。

町長 それぞれの目的が違うことから、事務及び事務所体制の見直し等につきましては、両団体で十分に協議する必要があります。



信号機設置が急務では…

第56回 奄美群島市町村議会議員大会

五月十六日第五十六回奄美群島市町村議会議員大会（群島市町村議会議長会主催）が天城町で開催され、十二市町村の議員や市町村長が出席。各地区から提出された次の八議題が採択。その後、群島市町村議会議長を代表して本町議会の田中富行議長が決議文を朗読、満場一致で採択され閉会となりました。

《採択された八議題》

- ① 平成二十六年度以降の奄美群島振興開発特別措置法の延長・充実について
- ② TPP交渉におけるサトウキビ・畜産等の例外品目扱いについて
- ③ 輸送運賃・航空運賃支援事業の創設について
- ④ 鹿兒島新港区における農産物荷捌場の施設整備について
- ⑤ 亀徳港の総合的な早期改善について
- ⑥ 主要地方道名瀬～瀬戸内線及び一般県道曾津高崎線、一般県道篠川～下福線の改良促進について
- ⑦ 藻場再生事業の拡大予算の確保について
- ⑧ 徳之島における産婦人科医師確保について

# 議会で可決・承認された議案

- ◆ 知名町課設置条例の一部改正  
《専決一号》
- ◆ 知名町税条例の一部改正  
《専決二号》
- ◆ 知名町国民健康税条例の一部改正  
《専決三号》
- ◆ 平成二十四年度一般会計補正予算  
(第八号)・《専決四号》
- 繰入金・町債等7、913万7千円の減額
- ◆ 平成二十四年度国民健康保険特別会計補正予算(第三号)・《専決五号》
- 国庫支出金・共同事業交付金等2、637万2千円の減額
- ◆ 平成二十四年度介護保険特別会計補正予算(第三号)・《専決六号》
- 保険料・繰入金等76万3千円の減額
- ◆ 平成二十四年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第二号)・《専決七号》
- 保険料・繰入金等195万8千円

- の減額
- ◆ 平成二十四年度奨学資金特別会計補正予算(第二号)・《専決八号》
- 寄付金・諸収入19万7千円の増額
- ◆ 平成二十四年度国民宿舍特別会計補正予算(第二号)・《専決九号》
- 財産収入1千円の増額
- ◆ 平成二十四年度下水道事業特別会計補正予算(第四号)・《専決十号》
- 繰入金等309万2千円の減額
- ◆ 平成二十四年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第四号)・《専決十一号》
- 繰入金・町債等1、782万5千円の減額
- ◆ 平成二十四年度合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第三号)・《専決十二号》
- 繰入金等210万1千円の減額
- ◆ 平成二十四年度土地改良事業換地清算特別会計補正予算(第二号)・《専決十三号》
- 分担金及び負担金等517万4千円の減額
- ◆ 平成二十五年度一般会計補正予

- 算(第一号)・《専決十四号》
- 繰入金488万7千円の増額
- ◆ 平成二十五年度一般会計補正予算(第二号)
- 繰入金・町債等9、330万4千円の増額
- ◆ 平成二十五年度水道事業会計補正予算(第一号)
- ◆ 平成二十五年度下水道事業特別会計補正予算(第一号)
- 繰入金114万6千円の増額
- ◆ 知名町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定
- ◆ 知名辺地総合整備計画の変更
- ◆ 知名町過疎地域自立促進計画の変更
- ◆ 町長等の給与の特例に関する条例の一部改正
- ◆ 知名町職員の給与の臨時特例に関する条例の制定
- ◆ 工事請負契約の締結(防災行政無線設備デジタル化工事)
- ◆ 知名町議会議員の議員報酬等検討特別委員会の調査報告(期末手当)
- ◆ 知名町議会委員会条例の一部改正

## 議会中継



知名町議会では「開かれた議会」を目指し、議会活動を幅広く町民のみならずお知らせするため、平成二十五年三月から本会議一般質問の様子をインターネット配信しています。知名町ホームページ画面右側の「知名町議会」というバナーをクリックしていただくと、議会中継に関連するページが表示されます。インターネットが利用できる環境であれば、公開中の映像をいつでもご覧いただけますので、ぜひご利用下さい。

※議会中継関連ページ(ホームページ内)に記載されている注意事項を必ずお読みになってからご利用ください。

知名町ホームページ  
<http://www.town.chinalg.jp/>

## 請 願 陳 情

請願・陳情等は、所管の委員会に付託するか、又は付託を省略して本会議で採択もしくは不採択を決定しますが、この欄では、第二回定例会での処理状況を紹介します。



三月議定会定例会以降の閉会中に受理された陳情等は、六月議定会定例会の会期中に本会議、又は関係常任委員会の審議を経て、次のとおり決定しました。

### 《採択とした陳情》

- ◎ 奄振予算を運賃及び輸送コストの低減のために新制度の創設へ向けての陳情（提出者〃鹿児島県大島郡知名町黒貫三九〇株式会社シーサイドビュー代表取締役 富里利広）
- ◎ ニシムタFC沖永良部店への定期路線バス運行に関する陳情（提出者〃鹿児島県大島郡知名町黒貫三九〇株式会社シーサイドビュー代表取締役 富里利広）
- ◎ 危険物等の安定輸送に資する航路を維持するための支援を求める陳情（提出者〃鹿児島県大島郡知名町 J Aあまみ知名事業本部長 福 茂 治、沖永良部徳洲会病院長 佐々木紀仁、知名町商工会長 原田孝志）

### 《文書配布とした陳情・要望》

- ◎ 違法な臓器生体移植を禁じることを求める陳情（提出者〃兵庫県伊丹市北伊丹一丁目七五 井田敏美）
- ◎ 母（朱春菊）が中国で不法に逮捕されている件に関する要望（提出者〃岐阜県関市 向山町三丁目二一六 西村麗子）

### 《継続審査とした陳情》

- ◎ 九州における震災瓦礫処理についての陳情（提出者〃東京都杉並区下高井戸五二二一六パークアネックス二〇三 菅原夏実）
- ◎ オスプレイの沖縄配備を撤回させ、低空飛行訓練に反対する陳情（提出者〃鹿児島県大島郡知名町屋子母一〇四一 西 善一）
- ◎ 協同労働の協同組合法（仮称）の速やかな制定を求める意見書に関する陳情（提出者〃鹿児島市和田二丁目十五一 労協センター事業団鹿児島谷山事業所 下荒磯 薫）

### 《可決された意見書》

- ◎ ニシムタFC沖永良部店への定期路線バス運行に関する意見書
- ◎ 危険物等の安定輸送に資する航路を維持するための支援を求める意見書

六月三日、平安町長及び本町議会は各省庁官僚を東京永田町衆議院第一議員会館会議室に招いて左記の事項について要望及び情報交換を行いました。

#### 【要 望 事 項】

#### 一、奄美群島振興開発事業関係について

（国土交通省）

- (1) 毎年度所要予算額の確保
- (2) 非公共事業の拡充
- (3) 一括交付金の拡充
- (4) 奄振法の延長並びに拡充

- ① 離島航空運賃の低減化
- ② 流通コストの低減化支援
- ③ 離島物価格差の是正
- ④ 消費税の還元策の検討・創設

#### 二、国営地下ダム事業関係について

（農林水産省）

- (1) 毎年度所要予算額の確保
- (2) 受益地区の拡大
- (3) 受益農家の負担軽減対策
- (4) 土地改良区運営への支援

#### 三、水道硬度低減化事業関係について

（厚生労働省）

- (1) 補助基準の緩和
- (2) 補助率の引き上げ
- (3) 事業の一括交付金化の創設が可能か



# 議会の動き

## 三月

- 15日・第一回議会定例会閉会
- 17日・認定こども園「きらきら」落成記念式典・祝賀会
- 19日・沖永良部肉用牛振興大会
- 21日・第一回沖永良部衛生管理組合議会定例会
- 21日・第一回沖永良部バス企業団議会定例会
- 22日・第一回沖永良部与論地区広域事務組合議会定例会
- 22日・各小学校卒業式
- 22日・おきえらぶフローラル株式会社社予算評議委員会
- 25日・町コミュニティづくり推進協議会総会
- 25日・第一回交通安全対策町民会議
- 1日・各保育所入園式
- 8日・各小学校入学式
- 8日・各中学校入学式
- 9日・春の交通安全パレード・街頭キャンペーン
- 9日・各幼稚園入園式
- 11日・沖永良部高校入学式
- 11日・議会議長・事務局長合同会議(奄美市)
- 12日・議会運営委員会
- 12日・転入教職員宣誓式並びに教育行政説明会

## ◆四月

- 19日・転入教職員歓迎会
- 19日・農業農村整備事業関係機関合同歓迎会
- 22日・町有害鳥獣捕獲対策協議会
- 22日・第一回議会勉強会(公共施設視察)
- 23日・農産物価格低落による生産者への軽減措置等対応策に関する三者協議会
- 26日・町老人クラブ連合会定期総会
- 26日・県政説明会(鹿児島市)
- 28日・海のカーニバル2013
- 28日・公民館講座開講式
- 29日・町植樹祭
- 29日・沖泊海浜公園清掃ボランティア活動
- 30日・衆議院議員 森山 裕代議士「TPP説明会」
- 30日・公明党離島振興対策本部現地意見交換会
- 12日・町婦人連絡協議会定期総会
- 14日・第二回議会勉強会(コミュニティFM・ペーパーレス化会議)
- 16日・奄美群島市町村議会議員大会(天城町)
- 19日・町商工会通常総会
- 21日・県離島振興町村議会臨時総会・研修会(鹿児島市)
- 22日・鹿児島新港荷捌場視察(鹿児島市)
- 22日・市町村議会議員研修会(鹿児島市)

## ◆五月

- 24日・町シルバー人材センター定時総会(島市)
- 27日・学校給食センター運営委員会
- 27日・第三回勉強会(所管事務調査事項)
- 27日・国営沖永良部土地改良事業促進協議会
- 28日・沖永良部島観光連盟通常総会
- 2日・東京沖洲会創立百周年記念総会・敬老会(東京都)
- 3日・常任委員会所管事務調査(東京都)
- 5日・正副議長局長研修会(霧島町)
- 6日・町畜産振興会総会
- 7日・交通安全協会総会
- 8日・えらぶ特産品加工場落成式・祝賀会
- 12日・奄美群島地域産業振興基金協会評議委員会(奄美市)
- 12日・奄美群島広域事務組合議会臨時総会(奄美市)
- 13日・奄美群島航路対策協議会総会(奄美市)
- 13日・奄美群島大島紬振興対策協議会総会(奄美市)
- 16日・議会運営委員会
- 16日・おきえらぶフローラル株式会社社株主総会並びに評議員会
- 18日・第二回知名町定例会議会開会
- 18日・あまみ農業協同組合知名事業本部総代集會

## ◆六月

梅雨も明け、暑い日ざしが照りつける今日、町民の皆様には、お仕事や育児に頑張っておられることと思います。農家の皆様はユリ球根、里芋、葉たばこの収穫等で忙しい毎日と思います。本年はバレイショ、花卉の低価格、さとうきびのメイチュウ被害等で単収が減少と例年にならない厳しい年となっております。その中で、若者が地域を担うプロを目指して頑張っておられることを聞き感動をいたしております。

さて、六月十八日から第二回議会定例会が開催され、七名の議員が農業、教育、景気対策、道路対策等、町政全般に質問し町民の声を行政に反映させるべき活発な質疑・応答がありました。町の財政が厳しい今日、十二名の議員が一体となり取り組んで参りますので、町民の皆様のご提言、ご助言を賜りたいと思っております。

最後に暑い日が続いておりますが、体調には十分お気を付けてお過ごし下さい。

議会広報委員会  
奥山直武

# 編集後記

